

iCoToBa 英語講座ガイド:2020 年度後期

愛知県立大学の COVID-19 (コロナウィルス) 対策の一環として、
2020 年度後期も iCoToBa の英語授業はすべてオンラインで実施します。

受講希望者は下記の URL から申し込んでください。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=JJEhZZLtDESD9s-0VW3Qtq7Y6lG4tVHoWcztzOS3gNUNTBtQkRZNjAwRkZRVDdIV1AzUDgzWkQyTy4u>
(UNIPA にも掲示されています。) 受講申込み者に参加方法の説明を送ります。

問い合わせ先: icotoba@for.aichi-pu.ac.jp

短期コース (5 週間～10 週間)

| | | |
|--|--|----------------------|
| 講座名: | 時間: 水 3 | 期間: 5 週間 (10 月～11 月) |
| 英会話: 基本へ立ち返る | レベル: 初級 CEFR A1 | ONLINE (遠隔授業) |
| 内容: たぶんやった…でも忘れた。勉強したけど…やっぱりできない。そんな感じの英語を復習するクラスです。過去の話、道案内、頼みごと、手順を説明する、などの初級の英会話を練習します。このクラスは、英語に苦手意識のある人でも気軽に参加できます。すでに自信がある人は、基本を見直す機会でもあります。全学部全学科の学生大歓迎! ※後期の「Back to Basics」は前期の内容と異なります。前期に受講した人もぜひ参加してください! | | |
| 講座の特徴: 5 週間だけの集中コース 初心者でも受講しやすい英会話コース 高校で勉強した英語を「使える英語」にする | 受講生に求められること: 英語を一言でも話せる 「間違い」を怖れない気持ち 宿題: 軽い (毎週 10 分程度でできるワークシート) | |
| どんな人に合うか? 全学部学科の 1 年生、気軽に英語を練習したい人、英語を専攻していない学生、「英語が話せるようになりたいけど怖い」と思っている人、一応話せるけどミスが多い人 | | |

| | | |
|--|--|----------------------|
| コース名: | 時間: 水 3 | 期間: 5 週間 (11 月～12 月) |
| 伝わる英文メールの書き方 | レベル: 中級 CEFR B1 | ONLINE (遠隔授業) |
| 内容: 先ほど送信した、とても大事な英文メールが正しくて丁寧だったという自信はありますか? この短期コースでは現代の英文メールでのコミュニケーションの基本を学習します。メールの構成や、フォーマルとカジュアルの区別、丁寧な要求の仕方や批判方法を取り上げます。便利な挨拶文と決まり文句も覚えましょう。遠隔授業と遠隔ビジネスの普及とともに、これらのスキルはますます重要になるでしょう! | | |
| コースの特徴: 5 週間だけの集中コース メールを書き方だけに集中するコース 文法のみならずマナーと人間関係を考える | 受講生に求められること: 英文を 1 段落読み書きできること (単純でも) 短い間に沢山の内容に取り組む気力 宿題: 中位 (毎週 15～20 分ぐらいかかる予習) | |
| どんな人に合うか? 英語で文を書くのが好きな人、文法が気になる人、メールやネットなどで英語でコミュニケーションしたい人、留学の準備をしている人、就活を考えている人、国際ビジネスをしている会社を目指している・既に就職した人 | | |

2020 年度後期 iCoToBa 英語講座

| | | |
|--|--|-----------------------|
| コース名： TOEIC 対策 10 週間コース | 時間：月 5 | 期間：10 週間（10 月～12 月）** |
| | レベル：中級～ 中上級 CEFR B1-B2 | ONLINE （遠隔授業） |
| 内容：この 10 週間の短期コースでは、TOEIC テストの対策をより詳細に学習します。文脈から意味を推測する、消去法、問題を解く順番などの時間の節約方法を練習します。大事な文法ポイントやよく出る単語の語彙を増やします。最後に、自然な英語に慣れるリスニング・ドリルもします。 | | |
| コースの特徴： 10 週間 TOEIC をじっくり練習するコース 英語とテストスキルを同時に取り上げるレッスン 実際の問題をたくさん解く | 受講生に求められること： 英語の基礎レベルの単語と表現がなんとかわかる TOEIC 受験の覚悟があること* 分からないときに遠慮なく質問をすること 宿題：軽い（毎週 10 分程度でできる予習） | |
| <p><u>どんな人に合うか？</u> TOEIC 経験がある程度ある人*、TOEIC スコア 600 点以上を目指している人、TOEIC でいつも時間が足りないと思う人、TOEIC に向けて英文法とボキャブラリーを磨きたい人 *完全な初心者は今期の TOEIC Clinic のセッションに参加するようにお勧めします。 **やむを得ない理由で、10 週間コース受講が難しい学生は、コース前半または後半（5 週間ずつ）のみに参加することも可能です。担当講師に相談してください。</p> | | |

| | | |
|--|--|--------------------------------------|
| コース名： TOEIC クリニック 直前コース | 時間：水 4 | 開講日：11 月 25 日、12 月 2 日、9 日、16 日、23 日 |
| | レベル：全レベル | ONLINE （遠隔授業） |
| 内容：TOEIC テストはすべての学生に重要ですが、効果的に練習することはなかなか難しいですね。この集中講座は、気軽に参加できるうえ、ネイティブ講師から直接、TOEIC 対策の指導を受けることができます。複雑なドリルや長い宿題はなく、ただ TOEIC の問題を解き、その後、講師が学生からの質問に答え、注意点を説明します。日本語もオッケー！ | | |
| コースの特徴： 5 週間だけの集中コース TOEIC の構成と基本対策をまとめてできる講座 実際の Test Practice と英語・日本語解説 | 受講生に求められること： TOEIC 受験の覚悟があること 分からないときに遠慮なく質問をすること 宿題：なし | |
| <p><u>どんな人に合うか？</u> TOEIC の経験がない・少ない人、TOEIC 受験準備の時間が足りない人、英語圏のビジネスに興味がある人</p> | | |

【重要】

3 年生以上で TOEIC-IP（学内実施英語統一テスト）受験料補助を希望する学生は、「TOEIC 対策 10 週間コース」または「TOEIC クリニック直前コース」の受講が必須条件です。

2020 年度後期 iCoToBa 英語講座

長期コース (13 週間)

| | | |
|---|---|------------------|
| コース名： 初心者向けフリートーク：ボキャブラリーと簡単なディスカッション 1, 2 | 時間： 月 3、金 3 (同じ内容を週 2 回行います。スケジュールに合う方を受講してください。) | 期間： 13 週間 |
| | レベル： 初級～初中級 CEFR A1-A2 | ONLINE (遠隔授業) |
| 内容： 前期の大人気短期コースが長期になりました！初級者向けのフリーな英会話コースです。レッスンは 2 部構成です。第 1 部では無作為に提示されるボキャブラリーを学習するドリルを行い、第 2 部では簡単なトピックをベースにフリートークをします。ためらいを克服して、英語で自分のアイデアを言える達成感を感じましょう。 | | |
| コースの特徴： 英語初心者向けのわかりやすいレッスンスタイル フリートークを重視しながら、語彙力も鍛える テーマで分けられた単語は覚えやすい | 受講生に求められること： 英語を一言でも話せる 「間違い」を怖れない気持ち 宿題：軽め (単語の予習のみ) | |
| どんな人に合うか？ 全学部学科の 1 年生・2 年生、英会話の経験が少ない人、長期間英語を話していない人、短時間の英語講座に参加したい人 | | |

| | | |
|--|---|------------------|
| コース名： 「マイペースで」 トピックディスカッション 1, 2 | 時間： 月 4、金 4 (同じ内容を週 2 回行います。スケジュールに合う方を受講してください。) | 期間： 13 週間 |
| | レベル： 中級～上級 CEFR B1-C1 | ONLINE (遠隔授業) |
| 内容： 中級向けのカジュアルなチャットを中心にしたコースで、話題は全て学生たちが決めます。自分が興味のあるトピックを見つけてディスカッションクエストを作り、授業で共有後、フリートークをします。講師は、トピックについてより効果的に議論するために役立つ単語とフレーズをアドバイスします。 | | |
| コースの特徴： フリートークをメインにする ディスカッションの内容・ペース・講師の介入は学生たちが決める 他学科の県大生と話す機会 | 受講生に求められること： 日常的な英会話ができる (スムーズじゃなくても OK!) ミスが多くても、自分の意見をなんとか言おうとする意識 宿題：軽～中位 (自分のトピックを見つける) | |
| どんな人に合うか？ ただ自由に英語で話す場所が欲しい人、英語で話せる幅を広くしたい人、留学などで得た英語力を維持したい人、忙しいけれど英語を練習したい人 | | |

| | | |
|---|---------------------------------|------------------|
| コース名： ブレットの映画ライブラリ：映画鑑賞とディスカッション | 時間： 火 4 | 期間： 13 週間 |
| | レベル： 中級～上級 CEFR B1-C1 | ONLINE (遠隔授業) |
| 内容： すごくシンプルなのにすごく挑戦的な中級～上級向けのクラスです。まずは映画の一部を観賞します。そのあとはレスポンスを準備する時間が少しあります。残りの時間で熱くディスカッションします。でもこれらの映画はブレットの特別セレクションで、「学習向け」ではなく、様々なジャンルと国から構成されたユニークで衝撃的な映画なのです。それらについて英語で話してみることは、英語能力、そして視野も無限大に広がります！ | | |

| | |
|---|--|
| <p>コースの特徴： 映画をベースにフリーディスカッションするコース ディスカッション内容がしっかりしながら、レッスン構成がシンプルで気軽に参加できる 普段は見られない通な映画を経験する機会</p> | <p>受講生に求められること： 日常的な英会話にほどほどの自信があること 専門的なトピックでも、ミスが多くても自分の意見をなんとか言おうとする意識 映画についてより深く考えたい好奇心 宿題：なし</p> |
| <p>どんな人に合うか？ 英語で話せる幅を広くしたい人、映画を見るのが趣味の人、英語圏に留学する予定のある人、留学などで得た英語力を維持したい人、新しいことが好きな人、衝撃的なシーンでも見られる人 **卒論で忙しい4年生も参加しても大丈夫です。担当講師と相談してください。</p> | |

| | | |
|--|--|--|
| <p>コース名： iCoToBa ビデオ制作プロジェクト： 私たちが見ている県大</p> | <p>時間：木2 (11:15-12:45)* レベル：初中級～中上級 CEFR A2-B2</p> | <p>期間：13 週間 ONLINE (遠隔授業)</p> |
| <p>内容：このプロジェクト型教育 (PBL) の授業では、自分たちがとらえている「愛知県立大学」を見せる短編動画をチームで制作し、英語でナレーションをします。ビデオコンテンツの制作過程—コンセプトを決める、撮影か素材ビデオを集める、動画編集ソフトを利用する、音楽を選ぶ—を体験し、英語でプロジェクトを実行するのに役立つ単語とフレーズを学びます。この授業を通じて、前期の遠隔生活のために経験できなかった私たちの県大を再発見！（それとも初めて）県大を知るよい機会になると思います。</p> | | |
| <p>コースの特徴： 自分の成果が残る英語とメディア作成プロジェクト *フレキシブルなスケジュールで参加できるコース Adobe Premiere などのメディアツールに慣れる機会</p> | <p>受講生に求められること： 自分の英語レベルを上回る内容でも頑張れる積極性 課題とスケジュールを自分で管理するプロ意識 宿題：結構ある（チームで一から作るの）</p> | |
| <p>どんな人に合うか？ メディア制作に興味がある人、英語弁論やスピーチをしたい人、PR やコンテンツビジネスに興味のある人、新しいことにチャレンジしたい人、毎週同じ時間に出席するのが難しい人、ただ県大が好きの人 *設定した時間帯に出席できなくてもプロジェクトに参加できます！</p> | | |

| | | |
|---|--|--|
| <p>コース名： 上級ディスカッション： グローバルな危機、グローバルな想像力</p> | <p>時間：金2 レベル：中級～上級 CEFR B1-C1</p> | <p>期間：13 週間 ONLINE (遠隔授業)</p> |
| <p>内容：現在 Covid-19 の危機は、世界中の人々に恐怖を与えていますが、私たちの世界像に強く影響する「危機」の長い歴史を受け継いでいるだけだと言えるでしょう。このゼミ型ディスカッションクラスでは、現在と昔の「グローバルな危機」について読んで議論します。メディアへの現れ方と消え方、一般人と権力者の反応、そして社会への影響を比較して共通点を見出そうとします。一般人として、これらの「壮大で恐ろしい出来事」にどのように取り組んで建設的な「グローバル想像力」を生み出し、働かせることができるか、英語を使って考えましょう。</p> | | |
| <p>コースの特徴： 最新のグローバル問題を直視する CLIL(内容と言語を統合した教育)コース 学際的な内容と上級英語力を同時に身につける 積極的な話し合いで新しい発想をするという目的</p> | <p>受講生に求められること： 日常的な英会話にほどほどの自信があること よく知らない分野でも積極的に取り組む好奇心 1回の授業の中で議論をひきだす 宿題：中位 (3～4 ページの読書、感想の準備)</p> | |
| <p>どんな人に合うか？ 英語で話せる幅を広くしたい人、文化や社会を勉強している人、コロナウィルスが気になる人、社会問題に興味がある人、英語圏に留学する予定のある人、留学などで得た英語力を維持したい人 **卒論で忙しい4年生も参加しても大丈夫です。担当講師と相談してください。</p> | | |